

スマートローリング大会 報告書

2024年2月18日

文責 京田（崇城大学未来情報コース異分野イノベーション多世代交流班）

◆目的・趣旨

北区のまちづくりビジョンである「ず〜っと住みたいわがまち北区」の実現に向けては、町内の皆様の親睦と交流を深めることが必要であることから、大人から子供まで気軽に一緒に楽しめる室内スポーツのスマートローリングを通じた世代間交流イベントを企画し実施するもの。

◆主催・協力

- ・主催 弓削三町内自治会
- ・協力 熊本市北区龍田まちづくりセンター／崇城大学未来情報コース異分野イノベーション多世代交流班

◆イベント概要

- ・日時 2024年2月18日（日）10:30～12:00
- ・会場 弓削地域コミュニティセンター
- ・参加費 無料
- ・参加者数 52人（高齢者12人／おとな16人／子ども24人）

◆イベント内容

- ・スマートローリング
図1にイベントの様子を、また図2に北区役所 Facebook レポートを示す。

◆評価手法

- ・アンケート調査 52人に対して実施
- ・主な意見や声 楽しかった！またやりたい！という人：全員
家族以外の大人とコミュニケーションを取れた人：半数（※）

※子ども（小中学生）時代に「親や学校の先生以外の大人と話すこと」があった若者ほど「仕事における態度・能力に自信を持っている」という調査結果が存在することから、アンケートを実施したもの。

参考文献 Benesse 教育研究開発センター，若者の仕事生活実態調査報告書，2006，

<https://bit.ly/3Tb5pGI>

◆その他情報

- ・予算 5千円
- ・イベント主催者側人数 5人
（龍田まちセン職員1名 崇城大学4名）
- ・準備期間 4ヵ月



図1 イベントの様子

(4) Facebook
<https://www.facebook.com/kitakuyakusyokumamotosi/?loc...>

熊本市北区役所
 6日 · 🌐

【弓削校区第3町内で世代間交流スマートローリング体験会が開催されました！】
 2月18日（日）、弓削地域コミュニティセンターで、弓削校区第3町内の世代間交流スマートローリング体験会が開催されました😊

この世代間交流は、北区役所職員と一緒に北区の地域課題解決に取り組む崇城大学情報学科の学生が、コロナ禍で低調となった自治会活動の活性化策や集会所の有効活用方法を検討していた弓削校区第3町内自治会に働きかけたことで実現。

大人（特に高齢者）と子どもがお互いの得意なもの（例えば、「そろばん、音遊び、囲碁、将棋」「スマホ操作、eスポーツ」）を教え合う中で、認知症予防や子どもの自尊感情の育成を図っていくというもので、昨年開催した「モルック」体験会に続いて、今年は「スマートローリング」体験会が開催されました。スマートローリングは、5m先の点数が表示されている穴があったボードに向かってボール🎱を10回投げ、合計点数を競うゲームです。

当日は、弓削校区第3町内子ども会の呼びかけもあって、子ども👦24名、その保護者👩15名、大人👨16名の計55名が参加。子どもと大人がいっしょになってゲームを楽しみ、「笑い」や「歓声」が飛び交う様子を、スコアラーを務めた学生も大いに楽しんだイベントとなりました😊

今回の世代間交流は、昨年に続いて2回目の取組ですが、今後も子どもと大人が一緒になって活動を続けることで、町内が活性化していくことを願っています。

弓削校区第3町内の自治会と子ども会の役員のみなさんをはじめ、崇城大学情報学科のみなさん、イベントの企画から準備までお疲れ様でした！
 （龍田まちづくりセンター）

👍 いいね! 💬 コメントする ➦ シェア 🌐

👤 羽矢 治郎、瀬尾 誠一、他22人

図2 北区役所 Facebook によるイベント紹介記事